

「災害用伝言サービス」を体験しよう!!

地震などの大きな災害が発生すると、被災地への電話が大量に殺到し、回線が大変混雑してつながりにくくなります。こうした通信の混雑の影響を避けながら、家族や知人との間での安否の確認や避難場所の連絡等をスムーズに行うため、固定電話・携帯電話・インターネットで使える「災害用伝言サービス」が提供されています。

災害用伝言サービスの種類と特徴

サービス	災害伝言ダイヤル「171」	災害伝言板「web171」	災害伝言版
使用機器	すべての電話	パソコンやスマートフォン (WEB 接続可能な機器)	携帯電話
伝言方法	音声	文字	文字
伝言容量	30 秒/件	100 字/件	100 字/件
保存件数	約 20 件 (被害規模による)	20 件	約 10 件
保存期間	サービス終了時まで	6 ヶ月	サービス終了時まで
体験利用	☆毎月 1 日、15 日 ☆正月三が日 (1 月 1 日~ 3 日) ☆防災とボランティア週間 (1 月 15 日~ 21 日) ☆ 防災週間 (8 月 30 日~ 9 月 5 日)		

災害用伝言サービスは、平時には運用されておらず、災害発生時に運用されます。

ですが、上記のように体験利用日が設けられ、平時でも災害用伝言サービスを体験することができます。

8 月末は防災週間です。家族や友人、職場の同僚たちと使い方を確認するとともに、災害時の安否確認方法を予め決めておくなど、いざというときに備えるようにしましょう。

〈防災士 荻野 勝也〉